



よく学び すこやかに たくましく

学校教育目標

人権尊重の精神に基づき、自ら学び、心豊かでたくましく、
生きる力を備えた阿室っ子を育成する。

学校経営の重点目標

- 1 へき地・小規模校のよさを生かした教育活動を推進する。(個に応じる指導・地域に根ざした教育)
- 2 児童生徒一人一人に確実に学力を身につけさせる。(授業の工夫・改善・タブレット活用・体験活動の充実)
- 3 小中連携, 家庭連携のもと主体的に行動できる児童生徒の育成を図る。
- 4 小中併設の特色を生かした教育の充実を図る。(9年間を見通した教育・キャリア教育)
- 5 学力向上に向けて、より質の高い授業を行う。(土曜授業の利点を生かした行事の実施)

授業で子どもを育てる
(主体的・対話的で深い学びを通して、思考力・判断力・表現力の育成)

心づくり
互いに支え合い、
「よさ」を見付ける子ども

- (1) よさを見付ける活動の充実で自己肯定感や他者肯定感を高める。
- (2) あいさつ、言葉遣いを大切にすることで、子ども同士のかかわりを深める。
- (3) 「阿室小よい子のきまり」「阿室中学校生徒心得」を守ることで、規範意識を育てる。

- ① 友だちのよさを見付けている。
- ② 自分のよさに気付いている。
- ③ 自分からあいさつをしている。
- ④ 「さん」「くん」付けをしている。
- ⑤ 決まりを守っている。
- ⑥ 整理整頓をしている。

学びづくり
「できた」「分かった」「おもしろい」を実感する授業

- (1) 見通しを持って粘り強く取り組む力が身につけさせる授業
- (2) 周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれさせる授業
- (3) 自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業

- ① 授業のめあてがよく分かる。
- ② 課題の解決方法が分かる。
- ③ 『5あい』の活動ができる。
(話し合い、聞き合い、伝え合い、教え合い、支え合い)
- ④ 自分の力でまとめができる。
- ⑤ 習ったことが使える。(定着の場)
- ⑥ 自己評価や相互評価をする。
- ⑦ 新たな課題に気付く。

仲間づくり
みんなのために「気付き」
「考え」「実行する」子ども

- (1) 子どもの発想を生かす機会をつくることで、みんなのために取り組む意欲を高める。
- (2) 子どもの言動に価値付けを行い、集団の一員としての自覚や責任感を高める。
- (3) 自分たちで計画し、実践する力を育てる。

- ① 仲間づくりの意見をもっている。
- ② 自分の役割を果たしている。
- ③ 集団のために自ら働いている。
- ④ 集会活動に進んで参加している。
- ⑤ 周りのことを考えて行動している。
- ⑥ 自分たちで計画、実行している。

体力・健康づくり
自分の心と体を理解し、
自分も他人も大切にす態度の育成

- (1) 教科体育の充実
 - めあてをもって体育学習をしている。
- (2) 「一校一運動」の推進
 - 自分に合った体力づくりをしている。
- (3) 心と体の健康づくりの推進
 - 健康について考え、健康づくりをしている。

安心・安全な学校づくり
自分の命は自分で守る姿勢と
知識・判断力・行動力の育成

- (1) 校内での安全指導の充実
 - 危ない行動や場所を知り、安全に行動している。
- (2) 校外での安全指導の充実
 - 交通ルールや危ない場所を知り、安全に行動している。
- (3) 避難訓練等の充実
 - 非常時の行動について知り、安全に行動している。

家庭・地域と協働する開かれた学校づくり
地域を愛する子ども、地域から愛される学校

- (1) 親子のふれ合いに関する活動の充実
 - 親子のふれ合い活動をしている。
- (2) 地域のよさを知り、発信する活動の充実
 - 地域のよさを知り、発表している。
- (3) 地域の方へのあいさつの推進
 - 地域の方へ自分からあいさつしている。

環境整備による学びの学校づくり
子どもの心や学習を支える学校環境

- (1) 子どものがんばりを認め励ます校内掲示の工夫
 - 自分のがんばりが掲示されている。
- (2) 子どもの学習を支える校内の学習環境づくり
 - 掲示物で学習している。学習をふり返っている。
- (3) 花や作物の生長や収穫の喜びを味わう学校環境
 - 花づくり、稲作活動等に熱心に取り組んでいる。